

令和6年1月8日付【水道産業新聞】
＜関係機関と連携し的確な提案＞
専務理事 内田 勉

関係機関と連携し的確な提案

全国上下水道コンサルタント協会専務理事 内田 勉



昨年は新型コロナウイルス感染症の影響も小さくなり、協会の活動も正常化しました。札幌での下水道展において就職活動をする学生向けにプレゼンする企画を行い、また、親子連れなど一般の方々にも水コンサルタントの魅力を幅広くアピールしました。

今年も上下水道に係る様々な施策が実施されます。脱炭素、防災・減災・国土強靱化、広域化・共同化、DX、汚泥肥料化、省エネ・創エネ、流域治水、官民連携など多くの新しい課題があります。また、国の水道行政が国土交通省に移管され上下水道行政が一元化し、ウォーターPPPの取り組みも本格化します。当協会としてもこれらの諸課題に積極的に取り組んでいきます。

これらの実現のためには、人材確保が重要であり、若年層に幅広く水の大切さを理解してもらう広報の強化にも取り組みます。水コンサルタントへの期待は大きく、関係機関と連携し的確な提案を行い、社会の要請に応えてまいります。